

## 優秀ポスター発表賞 受賞者



P27 縦型タンデム双ロールキャスターによるアルミニウム合金クラッド材の特性  
大阪工業大学大学院 中村 亮司 君

「このたびは優秀ポスター発表賞を頂き、大変光栄に思います。ポスターの作成では、色使い、内容のわかりやすさを意識しました。ポスター発表中、多くの貴重な意見をいただきありがとうございます。日頃からご指導くださっている羽賀先生、研究室のメンバーに心からお礼申し上げます。」



P30 HPT 加工による  $MgB_2$  の組織制御  
九州大学大学院 岩岡 秀明 君

「普通は材料の強化のために使われる強ひずみ加工を超伝導材料の  $MgB_2$  に用いて、臨界電流特性を向上させることを目的とした本実験は、通常とは違うアプローチである分、試行錯誤の連続でした。この度、優秀ポスター賞を受賞できたのはそういった部分も評価して頂けたのではないかと思います、大変嬉しく思います。しかし、まだ十分な結果が出たとは言い難く、今回の受賞を励みにして、これからの研究に臨んでいきたいと思っております。」



P41 単結晶アルミニウムを用いた摩擦攪拌スポット接合時の変形機構解析  
大阪大学大学院 水嶋 賢造 君

「研究室内で十分にディスカッションを行ったことが、ポスター発表時の説明や質疑応答につながり、その結果多くの方にこの研究を理解していただき評価されたのだと思います。ご指導、ご協力をいただいた、柴柳先生、高橋先生、池内先生、研究室の方々に御礼申し上げます。」



P44 LPSO 型  $Mg_{96}Zn_2Y_2$  合金押出材の機械的特性に及ぼす加工熱処理の影響  
財団法人くまもとテクノ産業財団 野田 雅史 君

「LPSO 型 Mg-Zn-Y 合金の熱処理に伴う  $\alpha$ -Mg 相および LPSO 相の力学特性と組織変化を調査し、LPSO 相に導入されたキンク帯の回復、 $\alpha$ -Mg 相と LPSO 相の界面が破壊の起点にならないこと、そして 573K、1kh 熱処理後も本合金は熱的に安定であり組織制御ができることを報告しました。受賞にあたり、JST 熊本県地域結集型研究開発プログラム「次世代耐熱マグネシウム合金の基盤技術開発」の関係皆様に深く御礼申し上げます。」



P45 Mn 添加した Mg-6mass%Al-3mass%Ca 合金鋳造材のクリープ強化メカニズム  
長岡技術科学大学大学院 中脇 春介 君

「Mn 添加量を変化させた Mg-Al-Ca 合金のクリープ特性を調べ、その強化メカニズムの解明を試みました。一般的に知られていない Mn の耐熱性への効果について調べたことが評価され、受賞につながったと思います。日頃から厳しく指導して下さる鎌土先生、本間先生、協力していただいた研究室のメンバーに心からお礼申し上げます。」